価値創造プロセス

Input

社会からの要請
豊田合成からみた社会課題

- 自動車の技術革新（BEV・CASE）と安心・安全なモビリティ社会の両立
- 地球環境問題の深刻化
- 価値観の変化/働き方の多様化
- 少子・高齢化
- デジタル・IT化の加速による企業競争力の変化
- 政情不安定化
  –輸出入規制、物価/為替変動、エネルギー供給不安
- 新型コロナウイルス感染拡大による不安定な部材供給

経営資本

70年以上の歴史を積み重ねて培ってきた経営資本

- 人的資本
- 製造資本
- 知的資本
- 社会・関係資本
- 自然資本
- 財務資本

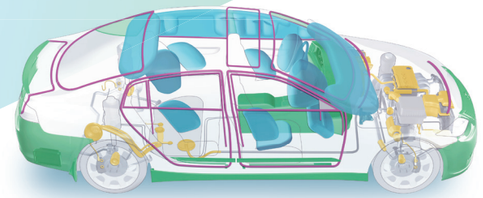
Business Model（事業活動）

社是／経営理念

中期経営計画「2025事業計画」

Output

事業・製品



自動車部品

- セーフティシステム製品
- 内外装部品
- 機能部品
- ウェザストリップ製品

その他

- 特機製品
- LED/e-Rubber
- エコブランドRe-S

Outcome（目指す将来）

大きな環境変化に柔軟かつ迅速に対応し、世界のお客様へ「安心」「安全」「快適」をお届けするグローバルカンパニー

中期目標（2025年）

- 売上高 …… 1兆円以上
- 営業利益率 …… 8%
- ROE …… 10%

ステークホルダーや社会への価値提供

自然環境
- 気候変動への迅速な対応
  （カーボンニュートラル、循環型社会への貢献）

株主・投資家
- 安定的、持続的な株主還元
- 透明性のあるIR情報の提供

従業員
- 多様な人材の活躍
- いきいきと働きやすい職場風土

お客様
- 事業成長・パーパス実現への貢献
  - 安心・安全な製品提供
  - 事業変革への柔軟な対応

サプライヤー
- サステナブルで公正・公平な取引
- 相互信頼に基づく相互発展

地域社会・官公庁
- 安心・安全・快適なモビリティ社会の実現
- 持続可能な地域づくりへの貢献

価値創造の循環による 持続的な企業価値向上